

## ま え が き

昭和47年度における全国教育研究所連盟では、共同研究として「子どもの社会認識の実態に関する分析的研究」のテーマのもとに研究調査をすすめてきたが、昨年度にひきつづき 福島県の調査結果がまとまった。ここに「研究紀要第9号」として皆さまにお届けするので、ご活用願いたい。

今年度は「性」に関することから、男女関係、マスコミの中の性、現代っ子の性意識と心身の発達状況の諸点からまとめあげてみたが、単純集計結果に対する問題点の指摘で不十分ではあるが、生徒指導にいくぶんなりとも参考にし、役立ててほしいと考えている。

小・中・高各学校の先生方、ならびに県・市町村委員会の各位に対しては、「性意識」に対してのきたんのないご意見と限りないご教導をいただくことをお願いし、それをもとに改善のための資料と今後のすすめかたの反省点として、いっそう研究を充実したものにしていきたい。

さいごに、この調査にあたって、小・中・高の各学校から多大のお力ぞえをたまわったことに深甚の謝意を申し上げる次第である。

昭和 48 年 3 月

福島県教育センター所長 白 岩 和 夫